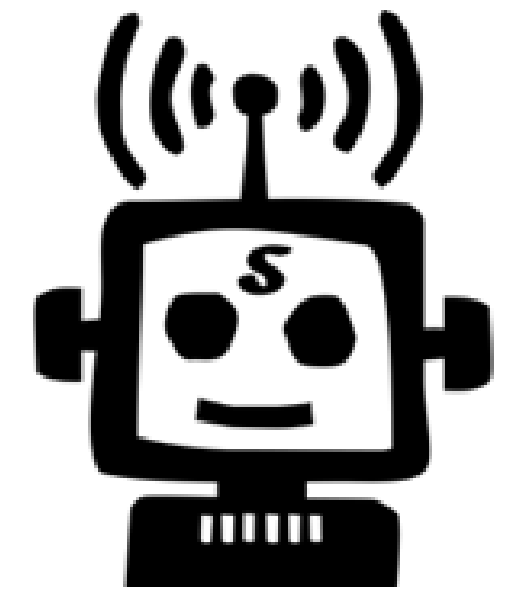


防災チャットボットSOCDA（ソクダ）

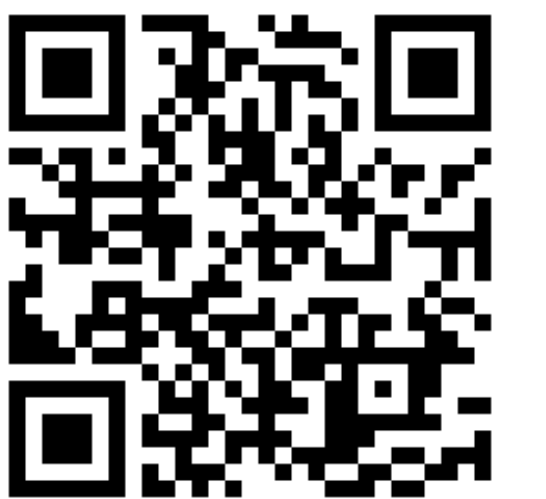
システムの目的・開発状況

- AIを備えた防災チャットボットSOCDAが人間の代わりに大勢の被災者と自動的にLINEで対話をし、被災情報収集・分析や避難支援を行う
- 2021年11月に誰もが利用可能なLINEアカウント「AI防災支援システム」を公開（LINE ID: @socda）
- 2022年8月よりウェザーニューズがSOCDAの技術を用いた新サービス**リスクロ**を開始
リスクロについて：<https://jp.weathernews.com/your-industry/local-government>

友だち登録
お待ちしております



リスクロ問い
合わせ先：

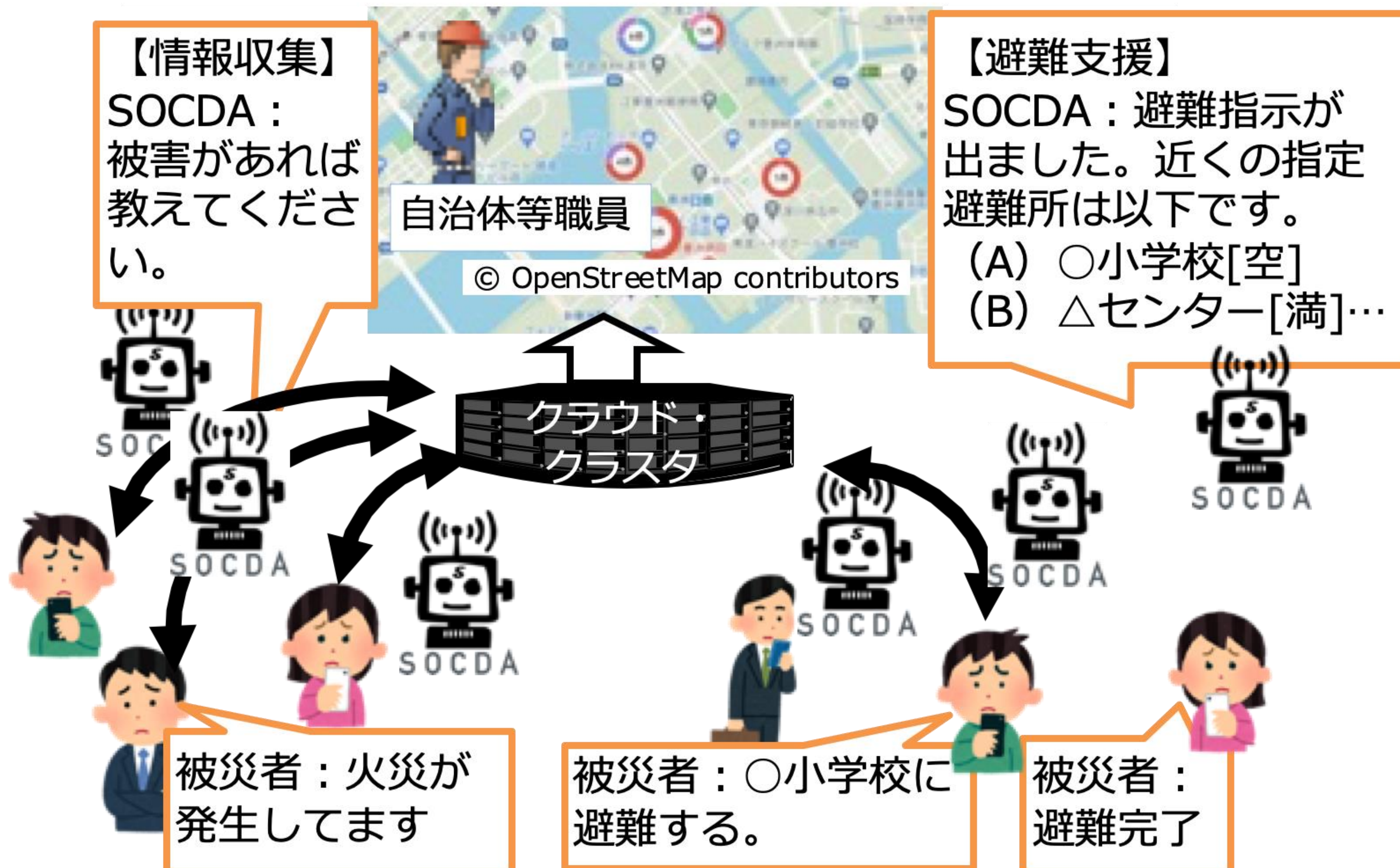


リスクロ問い合わせ先：
https://biz.weathernews.com/risukuro_toiawase

期待される効果・実活用例

- 避難所の状況や一人一人の被災者の健康状態等を把握。さらに、適切な避難行動を支援

地方自治体等で対話の結果を集計・分析



2021年2月福島沖地震でのSOCDAによる集計結果



発災直後から、情報収集に活用し、水道トラブル頻発を把握

災害時にSOCDAに報告された被害状況例：



正確な位置情報、画像により詳細に状況を把握可能

SOCDAは、内閣府SIP第二期（H30～R4年度）にて防災科学技術研究所、株式会社ウェザーニューズ、NICTの3機関がLINE株式会社の協力を得て研究開発